株式会社Ａコープ九州

（取組エリア：九州）

令和5年の主な取組内容

① ・・・・・・ロス削減ポスターを店内各所に掲示して呼びかけを行います。

② ・・・・・・予約特典として、ポイント付与・予約価格での販売を行います。

③ ・・・・・・全店の前年データ（値引き、廃棄）を検証し、今期製造数を算出します。
昨年の販売数量下位は廃番とし、新規開発商品と差し替えます。

④ ・・・・・・ハーフサイズ、セットメニューの割合を拡大し、広範囲の客層（高齢者向け、単身者向け）に対応します。

⑤ ・・・・・・当日の売れ行き（天候等の状況も考慮して）により、追加製造を行います。

⑥ ・・・・・・多様化に向けた取組みとして、「ロールケーキ」の販売を実施します。

ロス削減の取組について

・予約特典（予約価格・ポイント進呈）を設け、予約比率のアップに取り組みました。

・ロス削減ポスターを店内各所に掲示、お客様へ取組みをご理解いただき、ロス削減に取組みました。

▲チラシにより予約を呼び掛け

▲農林水産省資材による呼びかけ

▲各店舗店頭での販売及びロス削減ポスター掲示の様子▲

取組結果

製造数量	販売数量	廃棄数量	廃棄率
24, 770 パック	24, 568 パック	202 パック	0. 8%

株式会社Aコープ九州

（取組エリア：九州）

令和3年の主な取組内容

①・・・・・・予約販売の強化を実施しており、2020 年より事前告知時期を早め、予約特典（ポイント）で予約ウエイトを上げるようにした。

②・・・・・・製造・販売計画の工夫としては、ＰＯＳデータ（販売時データ）による前年数量に基づく発注、製造を行なった。

③・・・・・・需要に合ったハーフサイズの作成及びアイテムの絞りこみを行い、サイズ・メニュー構成の工夫を行った。

④・・・・・・当日のオペレーションでの工夫としては、全量売り切れるよう夕方の見切り時間を残量に応じて早めるなどした。

⑤・・・・・・令和 3 年 1 月 25 日から、水産、惣菜コーナーに食品ロス対策の販促資材を活用し、掲示を行うなどお客様への理解を促す啓発活動を行った。

ロス率改善に向けた 3 年目の取り組み

・　㈱Ａコープ九州では、2019 年恵方巻きのイベント販売より、食品ロス削減に取り組んでおり、昨年も大幅に廃棄ロスが減少した。今期については、昨年同様の取組みに加え、食品ロス削減ＰＯＰを水産、惣菜売場だけではなく、レジ周りにも掲示し、従業員はもとより、お客様にも、取組みを理解して頂くように働きかけた。

・今期は、特にコロナ禍で販売予定数量が予測付けづらい状況ではあったが、昨年よりさらにロス率が減少した。（水産 1.6%⇒0.7%（0.9%改善）・惣菜 2.0%⇒1.6%（0.4%改善））。また、本年は、「予約販売強化」に加えて、ロールケーキや生菓子などの節分スイーツのような異なるカテゴリーの商品も含めて「多様な節分」の過ごし方を提案している。

▲（写真左）惣菜売り場での食品ロス削減ＰＯＰの様子、（写真右）18 時には、売り切れた。